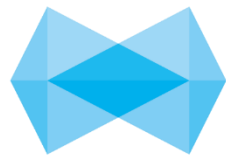


行動規範



リケンNPR 株式会社

リケンN P R行動規範の制定にあたって

従業員の皆さんへ

2023年10月2日、株式会社リケンと日本ピストンリング株式会社は経営統合し、リケンN P R株式会社を設立しました。

設立にあたり制定したリケンN P Rグループ理念「ミッション・ビジョン・バリュー」には、私たちが、単に競争を通じて利潤を追求するという経済主体ではなく、株主、取引先、従業員、地域社会等すべてのステークホルダーの立場を尊重し、その期待に応え、社会の一員としての義務を果たしていくという決意が込められています。

リケンN P Rグループのミッション（使命・存在意義）『生み出す力で人と地球の「今と未来」を支えます』を達成し、世界の人々の笑顔を支える存在であり続けるためには、単に法令を遵守するだけでなく、グループで働くすべての役職員（以下「私たち」）が、高い倫理観を持った行動を実践することが不可欠です。

この「リケンN P R行動規範」は、リケンN P Rグループが事業活動を正しく行うための会社の方針と、私たちが日々の活動において遵守すべき行動の基本的な規範を示したものです。従業員の皆さんは、この行動規範にしっかり目を通し、常に心に留めておいてください。そして業務に関連する法令や社内規定等とあわせて、業務上の意思決定や行動の指針としてください。私たち一人ひとりがこの行動規範を理解・遵守し、誠実さを持って行動することで、社会からの信頼をより確かなものにしていきましょう。

2023年10月2日

代表取締役会長兼CEO 前川泰則
代表取締役社長兼COO 高橋輝夫

リケンNPRグループ理念

Mission

リケンNPRの使命・存在意義

生み出す力で人と地球の
「今と未来」を支えます

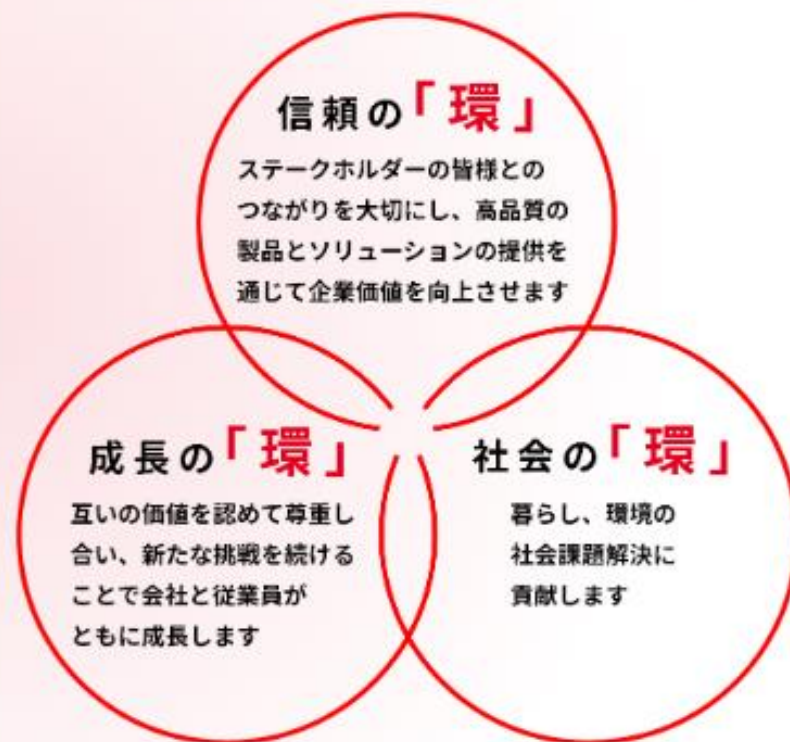
Vision

リケンNPRの目指す姿・ありたい姿

人と技術の融合により
イノベーションを創出し、
変革に挑戦し続けます

Value

リケンNPRが提供する価値



リケンNPRグループ理念に込めた思い

リケンNPRの経営理念は、Mission, Vision, Valueの3階層となり、それぞれ、Missionは「当社グループの使命・存在意義」を、Visionは「当社グループの目指す姿・ありたい姿」を、Valueは「当社グループが提供する価値」を示しています。

Mission 「生み出す力で人と地球の「今と未来」を支えます」

当社グループがもつ技術力や知恵で新しいものや今までなかったものを創り出し、部品メーカーとして自動車産業を始めとする社会経済のインフラを支え続けるという使命を表現しています。

Vision 「人と技術の融合によりイノベーションを創出し、変革に挑戦し続けます」

Missionを遂行していくために、リケン、日本ピストンリングそれぞれの従業員同士、技術同士の融合だけにとどまらず、両社が持つ強みを掛け合わせたり、これまでにない新しい組み合わせを創り出すことでイノベーションを生み出し、既存事業の深化や新規事業領域の探索・育成など様々な変革に挑戦していくというVisionを掲げました。

Value 信頼の「環」、成長の「環」、社会の「環」

これらの「環」(わ)は、当社グループの主力製品であるピストンリングを象徴しており、「繋がって、まるく環になる」という意味を持っています。それぞれの「環」を構成する諸要素が繋がりあい、互いに影響しあって好循環を生み出し、企業価値を高めていくイメージを持たせました。

信頼の「環」は、高品質な製品の提供を通じて、すべてのステークホルダーに満足と安心を提供すること、成長の「環」は、リケン・日本ピストンリング間の相互理解にとどまらず、グローバルに展開する当社グループの従業員一人ひとりが性別や国籍等の多様性を尊重しあい、互いの価値を認め合うインクルージョンを実践しつつ、新たな挑戦を続けることにより、会社と従業員がともに成長していくこと、社会の「環」は、環境やSDGsを始めとする社会的課題の解決に貢献していくことを、当社グループの提供する価値として表現しています。

目次

基本行動姿勢

第1章 人を大切にします

基本的人権の尊重及び差別的取り扱いの禁止
安全・安心な職場環境の整備

第2章 社会における信頼を構築します

環境の保全
地域との良好な関係
誠実な広報活動

第3章 誠実な企業グループであり続けます

安全で高品質な製品とソリューションの提供
情報の適時・適切な開示
情報管理
インサイダー取引の防止
資産の保護
リスクマネジメントとBCM

第4章 公平・公正な取引を行います

競争法の遵守
輸出入の適正な手続きの遵守
公正・透明な購買取引の実践
贈収賄の防止
反社会的勢力との関係遮断
利益相反行為の禁止

内部通報制度

基本行動姿勢

コンプライアンス

- 私たちは、法令や社内規定を遵守し、高い倫理観をもって行動します。

人権尊重

- 私たちは、基本的人権・多様性を尊重し、人財を活かします。

地球環境保全

- 私たちは、地球の未来のために、積極的に行動します。

チャレンジ

- 私たちは、スピード感を持って、果敢に変革に挑戦します。

第1章 人を大切にします

基本的人権の尊重及び差別的取り扱いの禁止

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、基本的人権・多様性を尊重します。差別、ハラスメント、強制労働、児童労働といった違法不当行為はサプライチェーンも含め容認せず、一人ひとりの尊厳や意志を尊重します。

求められる行動

私たちは、お互いを尊重し合い、性別、年齢、国籍、人種、民族、思想、信条、宗教、出身、社会的身分、障がいなどによる差別や、立場を利用したハラスメント行為を行いません。

第1章 人を大切にします

安全・安心な職場環境の整備

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、事故・労災のない、安全・安心な職場環境を整備します。

また、均等な雇用機会を提供するとともに、従業員一人ひとりの成長を促進し、能力と実績に基づいた公正な評価を行い、心身とも健康に過ごせる体制を整えます。

求められる行動

私たちは、職場の安全ルールを遵守し、事故や災害を未然に防止するとともに、万が一事故や災害が発生した時は、職場のルールに従い、適切な行動をとります。

私たちは、一人ひとりが最大限の能力を発揮し、お互いが安心して働ける職場環境づくりに努めます。

第2章 社会における信頼を構築します

環境の保全

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、社会の責任ある一員として、環境負荷を低減し、地球環境の保護に積極的に取り組みます。

求められる行動

私たちは、次世代に恵まれた地球環境を引き継ぐことが人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、環境保護に関する法令や会社の方針に従い、地球環境の保護に努めます。

第2章 社会における信頼を構築します

地域との良好な関係

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、地域社会の一員としての役割を果たすべく、地域振興、ボランティア、防災や災害復旧活動をはじめ、地域社会・国際社会の社会貢献活動に積極的に参画していきます。

求められる行動

私たちは、良き企業市民として、積極的に社会貢献活動に取り組みます。

第2章 社会における信頼を構築します

誠実な広報活動

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、企業理念・経営方針・事業活動をより知っていただくため、誠実で積極的な広報活動・コミュニケーション活動を推進します。また、これらの活動から得た期待や要請を適切に事業活動に反映することを通じて、信頼関係を構築します。

求められる行動

私たちは、法令や社内規則に従い適切な広報活動を行うとともに、ステークホルダーに対して誠実に対応します。また、専任部門以外の従業員が許可なく会社を代表するような意見を述べる行為は行いません。

第3章 誠実な企業グループであり続けます

安全で高品質な製品とソリューションの提供

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、安全で高品質な製品とソリューションを提供します。また、開発、製造、販売活動を通じて社会やステークホルダーの持続的な発展に貢献します。

求められる行動

私たちは、法令、契約、ルールを遵守し、品質と安全性を最優先した製品・ソリューションの提供により社会の発展に貢献できるよう努めます。

第3章 誠実な企業グループであり続けます

情報の適時・適切な開示

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、財務状況や経営に関する情報、環境や安全、その他社会との関係において開示すべき情報を適時・適切に開示します。その内容は、正確かつ公平であるものとし、開示すべき情報を隠ぺい、改ざんしません。また、持続的な企業価値向上に向けて、株主、投資家等との建設的な対話に積極的に取り組みます。

求められる行動

私たちは、全ての帳簿、記録および報告を、正確で偽りなく、誠実にそして適時に作成、保管します。

私たちは、法令、社内規則に従い、正確な情報を公平かつ適時・適切な方法で開示します。

第3章 誠実な企業グループであり続けます

情報管理

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、情報を適正に取得、利用、管理します。情報の取得や利用は業務目的に限り、管理にあたっては漏えい、滅失、き損を防ぎ、その他安全管理の為の適切な処置を講じ、管理体制を整備します。

特に、個人情報、機密情報等は、より厳格に取り扱います。

求められる行動

私たちは、情報および情報機器を関連法令及び社内規定に従い適切に取り扱います。また、業務目的のみに利用し、個人的その他不正な目的のために利用しません。

私たちは情報管理の重要性を理解し、公共の場所やインターネット上で不注意による機密情報の漏えいを防止します。

第3章 誠実な企業グループであり続けます

インサイダー取引の防止

リケンNPRの方針

リケンNPRグループでは、インサイダー取引や、インサイダー取引を誘発する行為を許しません。

リケンNPRグループでは、保有する未公表の重要事実が漏えいすることの無いよう、情報管理体制を整備します。

求められる行動

私たちは、自社や他社の未公表の重要事実を知りながらその会社の有価証券の取引を行ったり、他者に取引を推奨することはしません。

また、業務上知った未公表の重要な情報は適切に管理し、情報漏えいを防止します。

第3章 誠実な企業グループであり続けます

資産の保護

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、会社の保有する、設備や機器などの有形資産、知的財産や機密情報などの無形資産を適切に保護します。

求められる行動

私たちは、会社の保有する資産を、適正に保全・管理し、事業目的以外に使用しません。また、会社の資産を外部の攻撃やリスクから保護するために、社内規定に従って管理します。

資産とは…建物、設備、機器、備品等の有形資産や、知的財産権（特許権、意匠権他）、機密情報、ノウハウ等の無形資産など、価値のある財産すべてを指します。

第3章 誠実な企業グループであり続けます

リスクマネジメントとBCM

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、自然災害、感染症、テロ、サイバー攻撃等の非常事態に対するリスクマネジメント（危機管理）を徹底し、非常時にも被害を最小限に留め、安全を確保しながら事業が継続できる体制(BCM)を構築し、その計画(BCP)を整備、実行します。

求められる行動

私たちは、非常時にも安全かつ速やかに事業が継続できるよう、会社のBCM、BCPを理解し、万が一非常事態が発生した場合は状況に適した行動をとります。

(BCM:Business Continuity Management:事業継続マネジメント)
(BCP:Business Continuity Plan:事業継続計画)

第4章 公平・公正な取引を行います

競争法の遵守

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、競争法を遵守し、自由で公正な競争により顧客や社会から信頼される企業であり続けます。

求められる行動

私たちは、各国・地域の独占禁止法を始めとした競争法を遵守し、競合他社との間で談合などを行ったり、行ったと誤解されるような行動はとりません。

第4章 公平・公正な取引を行います

輸出入の適正な手続きの遵守

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、定められた輸出入手続きを遵守します。また、法令等に定められた規制品を輸出入しません。リケンNPRグループは、各国の安全保障貿易管理に関する法令を遵守します。

求められる行動

私たちは、輸出入に際し、適用される規制内容を理解し、関連する法令、社内規定、許認可等の手続きを遵守します。

第4章 公平・公正な取引を行います

公正・透明な購買取引の実践

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、物品やサービスの調達先や委託先を、価格競争力、品質、納期、環境負荷、CSRへの取り組み、事業継続性などの視点から総合的に評価し選定します。

また、事業活動を行う各国・地域において適用される下請取引に関する関連法令を遵守し、取引先との関係で優越的な地位を背景に不当な取引条件を強いる行為は行いません。

求められる行動

私たちは、取引先の決定にあたり、会社の方針と手続きに従います。また、取引に関係する法令および社内規則を遵守します。私たちは、社会通念の範囲を越えた接待・贈答は受けません。また、接待・贈答を受けたことを取引内容の判断理由にはしません。

第4章 公平・公正な取引を行います

贈収賄の防止

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、各国・地域における関連法令を遵守し、あらゆる贈収賄行為を排除します。

求められる行動

私たちは、取引相手に対して賄賂等の不正な目的の利益を提供したり、要求、受領したりしません。

特に、公務員等に対して、優遇措置を目的とした、又はそのようにみなされるおそれのある金銭・物品・接待などの利益の供与を行わないことを徹底します。

第4章 公平・公正な取引を行います

反社会的勢力との関係遮断

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、反社会的勢力との関わりは一切持ちません。また、反社会的な要求を断固として排除し、必要に応じて当局へ通報します。

求められる行動

私たちは、反社会的勢力・団体による不当な要求等に対しては、組織で毅然と対応し、万が一アプローチを受けた場合には、直ちに所属長および担当部署に相談します。

第4章 公平・公正な取引を行います

利益相反行為の禁止

リケンNPRの方針

リケンNPRグループは、従業員が職務にあたって、個人の利益を追求し、会社と利益が相反する行為（利益相反行為）を行うことを許しません。

求められる行動

私たちは、職務活動に関し、常にリケンNPRグループの利益を最優先に行動します。特定の個人、取引先または第三者の利益を優先してリケンNPRグループの利益を損なうような行為を行いません。

内部通報制度

職場での不正やその疑いに気づいたとき、
→**直ちに、上司や、相談窓口に通報しましょう。**（内部通報制度）

行動規範や社内規定に疑義があったとき、
日々の業務にあたり自分の行動に確信が持てないとき、
→**上司や、社内の専門部署に相談できます。**
→**拠点の相談窓口（外部機関）に相談できます。**

リケンNPRグループでは内部通報制度の運用にあたり、以下を約束します。

- 相談・通報内容は、真摯に受け止め、誠実に調査を行います。
- 相談・通報した従業員（相談者）や調査協力を行った従業員（協力者）のプライバシーを保護し、相談・協力したことによる解雇や降格等の不当な取扱いはしません。
- 第三者が、相談者や協力者を詮索したり、報復行為をすることは許しません。